



APIパートナー限定

# Yahoo! JAPAN Ads API Webinar September, 2022

# Agenda

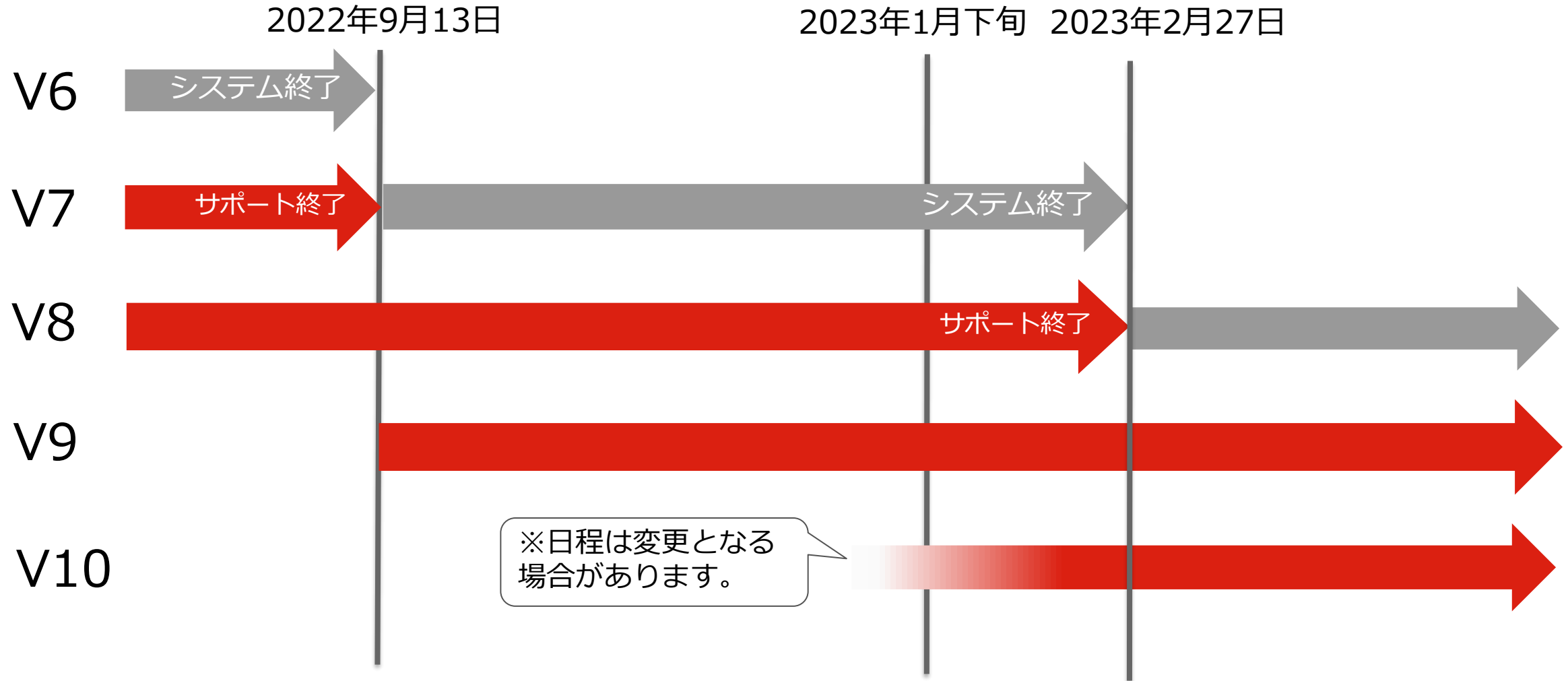
APIパートナー限定

1. ロードマップ
2. v9アップデート情報
3. Yahoo! JAPANビジネスIDとYahoo! JAPAN IDの連携について
4. 各種情報共有
5. 質疑応答

# 1. ロードマップ

# Yahoo!広告 APIシステム終了、サポート終了スケジュール

APIパートナー限定



システム終了、サポート終了の予定は下記でも確認可能です。

<https://ads-developers.yahoo.co.jp/developercenter/ja/developers-guide/release-note.html>

※Yahoo!広告 API : 以降、APIと表記

# API関連ロードマップ

APIパートナー限定

2022年7～9月	2022年10～12月	2023年1月以降
<ul style="list-style-type: none"><li>○ クリック数の最大化の活用機会拡大</li><li>○ 運用最適化スコア可視化</li><li>○ キャンペーンA/Bテスト機能</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>○ アプリユーザーリスト管理</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>○ MCCの階層構造</li><li>○ 複数MCCでのリスト共有</li><li>● レスポンシブ検索広告 組み合わせレポート</li><li>● レスポンシブ検索広告 広告の有効性</li><li>● レスポンシブ検索広告 広告編集</li></ul>

※MCC：マイクライアントセンター

● Yahoo!広告 検索広告 ○ Yahoo!広告 ディスプレイ広告（運用型）

## 2. v9アップデート情報

# Yahoo!広告 検索広告

# キャンペーンおよび広告グループの項目名変更について

APIパートナー限定

(1) ポートフォリオ入札ID、ポートフォリオ入札名について  
フィールド名が変更となります。

対象バージョン：v9

※下記は主な変更例で、BiddingStrategyServiceも変更となります。詳細はIF差分をご覧ください。

～v8

```
例) CampaignService#add
{
  "accountId": 12345,
  "biddingStrategyConfiguration": {
    "biddingScheme": {
      // 省略
    },
    "biddingStrategyId": 123,
    "biddingStrategyName": "入札戦略1",
    "biddingStrategySource": "CAMPAIGN"
  },
  "campaignId": 11111,
  "campaignName": "キャンペーンA"
}
```

v9

```
例) CampaignService#add
{
  "accountId": 12345,
  "biddingStrategyConfiguration": {
    "biddingScheme": {
      // 省略
    },
    "portfolioBiddingId": 123,
    "portfolioBiddingName": "入札戦略1",
    "biddingStrategySource": "CAMPAIGN"
  },
  "campaignId": 11111,
  "campaignName": "キャンペーンA "
}
```



# キャンペーンおよび広告グループの項目名変更について

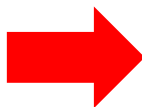
APIパートナー限定

(2) adGroupAdRotationMode（広告表示の最適化設定）の指定方法  
以下のとおりIFが変更となります。

対象バージョン：v9

～v8

```
例) AdGroupService#add
{
  "accountId": 123456,
  "adGroupAdRotationMode": {
    "adRotationMode": "OPTIMIZE"
  },
  "adGroupId": 123,
  "adGroupName": "広告グループA",
}
```



v9

```
例) AdGroupService#add
{
  "accountId": 123456,
  "adGroupAdRotationMode": {
    "adRotationMode": "OPTIMIZE"
  },
  "frequentlyRunBetterPerformingAdsMode" : "APPLY",
  "adGroupId": 123,
  "adGroupName": "広告グループA",
}
```

※adRotationModeが「ROTATE\_FOREVER」の場合、 frequentlyRunBetterPerformingAdsModeは「DONT\_APPLY」

# キャンペーンおよび広告グループの項目名変更について

APIパートナー限定

(3) パフォーマンスレポート、操作履歴ファイル、一括ダウンロードファイル 対象バージョン：**全て**  
以下のヘッダ項目とEnumが変更となります。フィールド名と属性に変更はございません。

14.パフォーマンスレポートファイル/操作履歴ファイル/一括ダウンロードファイルで変更する項目名			
日本語			
従来の項目名		新しい項目名	
広告掲載方式の指定		広告を表示する検索画面	
	ウェブ検索		ウェブサイト検索
	その他の広告掲載方式		その他の検索
広告掲載方式の指定		広告を表示する検索画面	
	検索を含むすべての広告掲載方式		全て
	検索のみ		ウェブサイト検索のみ
広告表示の最適化		効果の高い広告の優先表示	
	最適化して配信		優先する
	最適化しない		優先しない
自動入札名		ポートフォリオ入札名	
自動入札ID		ポートフォリオ入札ID	
入札方法		入札戦略	
メイン広告		広告	
ターゲット設定ID		対象ページID	
ターゲット設定トラッキングID		対象ページトラッキングID	
ページフィードターゲティングID		対象ページID	

「広告管理ツールのリニューアルに先がけ変更される項目一覧」※  
([https://s.yimg.jp/images/ads-promo\\_edit/support/pdf/2208search\\_ads\\_labels.pdf](https://s.yimg.jp/images/ads-promo_edit/support/pdf/2208search_ads_labels.pdf)) より抜粋

※お知らせ「Yahoo!広告 API v9 システムリリースについて」 (<https://ads-developers.yahoo.co.jp/developercenter/ja/announcement/222276.html>) 内にリンクを記載

# CampaignExportServiceの項目追加について

APIパートナー限定

CampaignExportServiceのgetExportFieldsに、各種トラッキング用IDが追加となります。  
これにより、計測時に取得したトラッキングIDからどのエンティティで実績が発生したのか一度で特定できるようになります。

[新規追加]

対象バージョン：**全て**

campaignTrackId

adGroupTrackId

criterionTrackId

※最終列への追加となるため、既存列への影響はありません。

# Yahoo!広告 ディスプレイ広告

# 入札戦略の設定方法の変更について

APIパートナー限定

以下のとおり、入札戦略の設定に関するIFが変更となります。自動入札・手動入札両方が対象です。  
IF変更となるため、v9では全ての入札戦略で過去の値が返却されなくなります。

対象バージョン：v9

CampaignService#addの例

~v8

```
{
  "accountId": 12345,
  "campaignBiddingStrategy": {
    "campaignBiddingStrategyType": "CPC",
    "cpcBidValue": 10,
    "cpvBidValue": null,
    "vcpmBidValue": null,
    "targetCpaBidValue": null
  },
  "campaignId": 11111,
  "campaignName": "広告グループA"
}
```

CampaignService#addの例

v9

```
{
  "accountId": 12345,
  "campaignBiddingStrategy": {
    "campaignBiddingStrategyType": "CPC",
    "cpcBidValue": null,
    "cpvBidValue": null,
    "vcpmBidValue": null,
    "targetCpaBidValue": null
  },
  "biddingStrategyConfiguration": {
    "biddingScheme": {
      "biddingStrategyType": "CPC",
      "cpcBiddingScheme": { "Cpc": 10 },
      "cpvBiddingScheme": null,
      "vcpmBiddingScheme": null,
      "maximizeConversionsBiddingScheme": null
    }
  },
  "campaignId": 11111,
  "campaignName": "広告グループA"
}
```

# 入札戦略の設定方法の変更について

APIパートナー限定

IFに加え、TARGET\_CPA（自動入札：コンバージョン数の最大化 目標値あり）の指定方法が変更となります。  
TARGET\_CPAはv9では廃止となり、 MAXIMIZE\_CONVERSIONSに統一されます。

対象バージョン：v9

CampaignService#addの例

~v8

```
{
  "accountId": 12345,
  "campaignBiddingStrategy": {
    "campaignBiddingStrategyType": "TARGET_CPA",
    "cpcBidValue": null,
    "cpvBidValue": null,
    "vcpmBidValue": null,
    "targetCpaBidValue": 150
  },
  "campaignId": 11111,
  "campaignName": "広告グループA"
}
```

maximizeConversionsBiddingSchemeを  
指定しない場合は、「自動入札：コンバージョン数の最大化 目標値なし」となります。

CampaignService#addの例

v9

```
{
  "accountId": 12345,
  "campaignBiddingStrategy": {
    "campaignBiddingStrategyType": "TARGET_CPA",
    "cpcBidValue": null,
    "cpvBidValue": null,
    "vcpmBidValue": null,
    "targetCpaBidValue": null
  },
  "biddingStrategyConfiguration": {
    "biddingScheme": {
      "biddingStrategyType": "MAXIMIZE_CONVERSIONS",
      "cpcBiddingScheme": null,
      "cpvBiddingScheme": null,
      "vcpmBiddingScheme": null,
      "maximizeConversionsBiddingScheme": { "targetCpa": 150 }
    }
  },
  "campaignId": 11111,
  "campaignName": "広告グループA"
}
```

# 予約型サービスの一部終了について

APIパートナー限定

以下の予約型サービスについて、提供終了いたします。

対象バージョン：v9

(サービスごと削除)

- GuaranteedSimulationService
- GuaranteedInventoryService
- GuaranteedReservationService
- GuaranteedPreviewService

(エンドポイントの削除)

- GuaranteedCampaignService/set
- GuaranteedAdGroupService/add, /set
- GuaranteedAdGroupAdService/add, /set
- DictionaryService/getStationPlacementCategory

※上記以外のget系などのサービス、エンドポイントは引き続きお使いいただけます。

# アプリリストを利用したターゲティングについて

APIパートナー限定

AudienceListServiceでアプリリストが作成できるようになります。

[新規追加]

対象バージョン：v9

AppLinkService

-アプリリンクに関する情報の取得を行います（検索広告には既に同様のサービスあり）

AudienceListService、AdGroupTargetService

-audienceListType（オーディエンスリスト種別）に「APP\_USER（アプリユーザーデータ）」を追加

-appUserAudienceList（アプリユーザー情報）を追加

※v9リリース［2022年9月13日（火）］時点ではIFのみの提供でした。

機能は10月17日（月）からご利用可能予定です。



# 運用最適化スコア可視化

APIパートナー限定

CampaignService/getで運用最適化スコアを取得できるようになります。

AccountServiceによるアカウントの最適化スコアの取得については今後対応予定です。

対象バージョン：v9

全てのキャンペーン

サービス中 アカウント： ● オン 予算： 円 アカウント残高： 円 予想残日数： -日

+ キャンペーン作成

▼フィルター 配信設定：全て + 追加

<input type="checkbox"/>	配信設定	キャンペーン名	配信状況	最適化スコア	入札戦略
合計					
<input type="checkbox"/>	●		有効（学習中） ⓘ		自動入札（tCPA 円）
<input type="checkbox"/>	●		有効（学習中） ⓘ		自動入札（コンバージョン数の最大化）
<input type="checkbox"/>	○		配信停止（配信期間終了） ⓘ		手動入札（vCPM 円）
<input type="checkbox"/>	●		有効（学習中） ⓘ		自動入札（コンバージョン数の最大化）

## CampaignService # getのレスポンス例

```
"campaign": {  
  "accountId": 12345,  
  "optimizationScore": 0.56,  
  "servingStatus": "SERVING",  
  ...  
}
```

（ご参考：ディスプレイ広告（運用型） 最適化スコア提供開始のお知らせ） <https://ads-developers.yahoo.co.jp/developercenter/ja/announcement/222287.html>

## **3. Yahoo! JAPANビジネスIDとYahoo! JAPAN IDとの連携について**

# Yahoo! JAPANビジネスIDとYahoo! JAPAN IDとの連携について

APIパートナー限定

以下、Yahoo! JAPANビジネスIDを「ビジネスID」、Yahoo! JAPAN IDを「YID」と呼びます。

## (1) 概要

### ・ 2023年3月8日(木)までにビジネスIDとYIDと連携

3月8日(木)を過ぎても連携されていない場合、Yahoo!広告系の各種ツールのログインができなくなります。

### ・ ビジネスIDとYIDは1 : 1

1人につき1つのYIDとなっており、それに紐づくビジネスIDも1つとなっております。

複数のビジネスIDをお持ちの方は、統合をご検討ください。

### ・ 利用中のリフレッシュトークンは、認可に使用しているビジネスIDが2023年3月8日(木)までに連携済であれば、再認可なしで使用可

3月8日(木)を過ぎても連携されていない場合、該当のリフレッシュトークンは無効化されます。

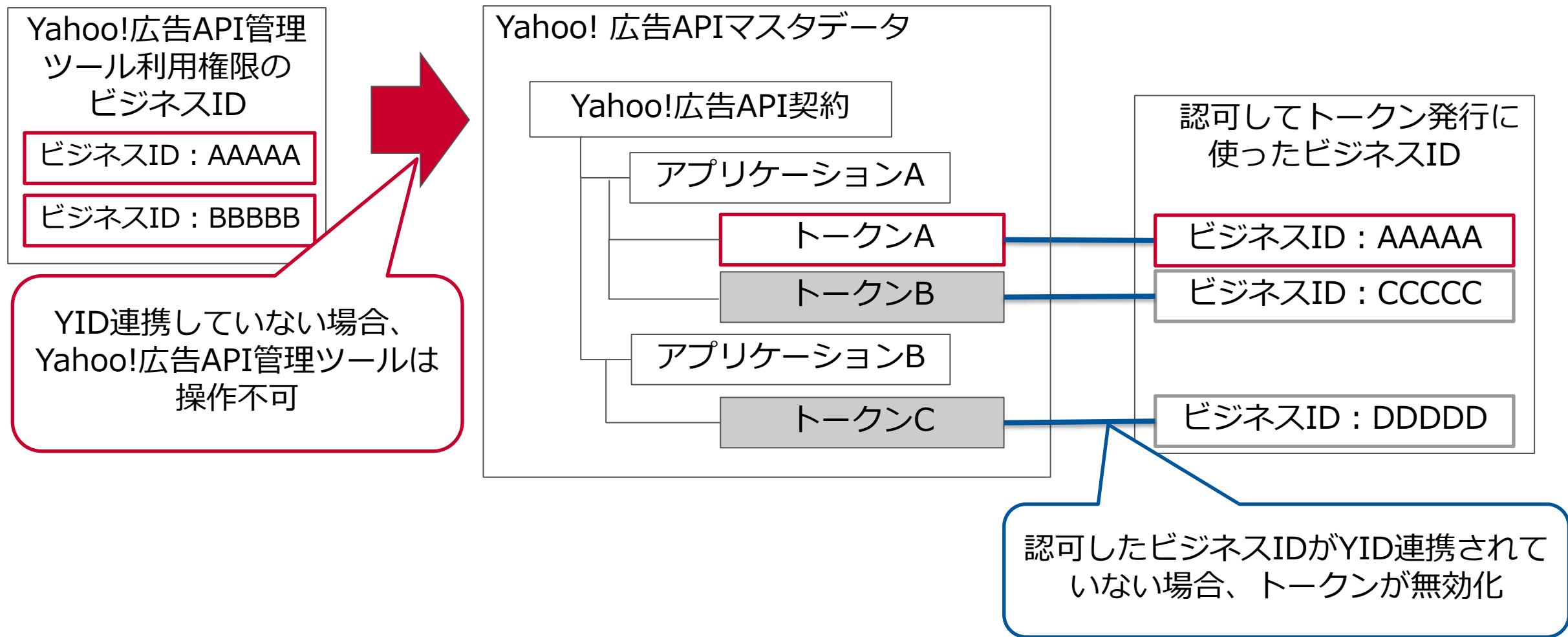
**※代理店やツールベンダーのお客様は、APIに認可を与えている広告主様やクライアント様のビジネスIDもYID連携していることをご確認ください。**

(ご参考 : Yahoo!広告へのログイン方法変更について) <https://ads-developers.yahoo.co.jp/developercenter/ja/announcement/222306.html>

# Yahoo! JAPANビジネスIDとYahoo! JAPAN IDとの連携について

APIパートナー限定

## (2) 図解



(ご参考 : Yahoo!広告へのログイン方法変更について) <https://ads-developers.yahoo.co.jp/developercenter/ja/announcement/222306.html>

# Yahoo! JAPANビジネスIDとYahoo! JAPAN IDとの連携について

APIパートナー限定

## (3) ご注意事項

- ・ **認可等のお問い合わせでは、引き続きビジネスIDでご連絡頂く必要があります。**

Yahoo!広告のお問い合わせ窓口ではYIDを扱うことができないためです。

ビジネスIDは引き続き管理画面上で確認が可能です。

- ・ **認証が切れてしまうケースについて**

ビジネスIDとYIDとの連携を解除した場合には、認可認証が全て解除されます。

この場合は、YID連携を行ったビジネスIDでの再認可が必要となります。

(ご参考 : Yahoo!広告へのログイン方法変更について) <https://ads-developers.yahoo.co.jp/developercenter/ja/announcement/222306.html>

## 4. 各種情報共有

## (1) 2022年10月15日のシステムメンテナンスについて

日程：2022年10月15日（土）午前7時～2022年10月16日（日）午前7時

メンテナンス期間中はYahoo!広告APIの全ての機能が利用できませんのでご注意ください。

### [ご注意事項]

- ・メンテナンス開始直前に大量の広告入稿や設定変更をした場合、システム反映が通常より遅れる可能性があります。余裕を持ったスケジュールでのご入稿をお願いいたします。
- ・メンテナンス完了後、最新のデータが反映されるまでに1時間程かかる場合があります。

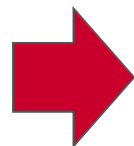
（ご参考：システムメンテナンスのお知らせ） <https://ads-developers.yahoo.co.jp/developercenter/ja/announcement/222316.html>

## (2) バージョンアップ情報をまとめたページの新設

リリースノートのページに、新たに「バージョンアップ情報」を追加します。

IF差分や、Webinar情報、yamlやお知らせなど参考リンクがまとまっておりますので是非ご利用ください。  
公開は9月下旬ごろを予定しております。

リリースノート					
Yahoo!広告 APIのリリース情報は、以下を参照してください。					
・バージョン管理：バージョン管理の詳細について説明					
・サポート期間について：サポート終了日、システム終了日の詳細について説明					
・バージョンアップ情報：バージョンアップする際に参考となる情報のまとめ					
APIバージョン	リリース日	サポート終了日	システム終了日	リリースノート	バージョンアップ情報
v9	2022年9月13日	未定	未定	Yahoo!広告 検索広告 API v9 Yahoo!広告 ディスプレイ広告 API v9	v9バージョンアップ情報



## v9バージョンアップ情報

### 当ページについて

こちらのページは、v9へバージョンアップする際に参考となる情報をまとめたページです。

以下の情報をご確認いただけます。

1. v8とv9のIF差分
2. アップデートにあたっての注意点
3. Webinar情報
4. Appendix

### 1. v8とv9のIF差分

v8とv9のIF差分（GitHubへのリンク）

IF単位での差分がご覧いただけます。

### 2. アップデートにあたっての注意点

- ・入札戦略の設定に関するIFが変更となります。
- ・ディスプレイ広告（予約型）の一部サービスが提供終了となります。

### 3. Webinar情報

2022/9/20（火）に、以下のAgendaでv9バージョンアップWebinarを開催しました。（ご参考：Webinar開催のお知らせ）

次回開催は2023/11月中旬ごろを予定しております。詳細は開催1か月前ごろにお知らせいたします。

（ご参考：リリースノート） <https://ads-developers.yahoo.co.jp/developercenter/ja/developers-guide/release-note.html>



## (3) 最終リンク先URLの強制移行による、レポート重複行の発生について

2022/6/15(水)から始まったディスプレイ広告の最終リンク先URLの強制移行が2022/8/31(水)に終了しました。

最終リンク先URLの強制移行により、強制移行された日はレポートに重複行が発生します。

レポートの「最終リンク先URL」フィールドでは全く同じURLに見えるにも関わらず、2行に出力されます。

これは、移行前のリンク先URLの実績と、移行後の最終リンク先URLの実績で2行に分かれるためです。

例) 強制変換が2022/8/10にあった場合

広告ID	日付	最終リンク先URL	IMPS
12345	2022/8/9	https://aaa/aaa.jp	130
12345	2022/8/10	https://aaa/aaa.jp	100
12345	2022/8/10	https://aaa/aaa.jp	15
12345	2022/8/11	https://aaa/aaa.jp	120

2022/8/10の行が重複している。

## (4) レスポンシブ検索広告のエラー時の仕様変更

従来はAdGroupAdService/addで、広告グループ配下に配信オンの状態のレスポンシブ検索広告が3件を超える場合、全体エラー（errors[]直下）を返却していました。

こちらを部分エラー（rval{values[errors[]]}）とし、どの広告グループ配下の広告でエラーが発生したか分かるようにしました。

※エラーコードは従来と変わらず以下のままです。  
"code": "210607"  
"message": "There are already 3 responsive ads with userStatus ACTIVE."

```
{
  "errors": null,
  "rid": "xxxxxxxxxxxxxxxxxx",
  "rval": {
    "values": [
      {
        "errors": [
          {
            "code": "210607",
            "message": "There are already 3
responsive ads with userStatus ACTIVE.",
            // 省略
          }
        ]
      }
    ]
  }
}
```

（ご参考：エラーコードの考え方） <https://github.com/yahoojp-marketing/ads-search-api-documents/blob/master/bestpractice/ja/errorcodes.md>

**YAHOO!** 広告  
JAPAN

Yahoo!広告 ウェブサイト

<https://marketing.yahoo.co.jp/service/yahooads/>